

研修内容

POINT

- 西陣織に関する基本的な知識と技術が学べます。
- 帯地等の製織で多く使用される「力織機」を用いた実習では製造工程全般を学ぶことができます。
- ご自身が専門とする工程以外も学べるため、各工程の特徴を活かしたものづくりができるようになります。

総合課程



西陣織に関する基本的な知識と技術を総合的に学べる研修です。繊維素材、織物組織、和装品に生じるトラブルと対策など、製造現場などで役立つ知識を習得できます。紋織実習では、帯地等の製織で多く使用される「力織機」を使用し、紋紙データの作成(産技研が開発したCGS IIソフトを使用)や、製織準備工程(撚糸機・整経機を使用)も含めて工程全般を学ぶことができます。

講義課程



西陣織に関する基礎知識が学べます。商品説明などにお役立てください。「総合課程」の講義のみを部分的に受講する形式で行います。

総合課程 / 実習で使用予定の機械



▲ ストーブリ社製電子ジャカードを搭載したシャトル織機



▲ 意匠撚糸機



▲ 部分整経機



令和6年度 伝統産業技術後継者育成研修

西陣織コース

総合課程 講義課程

研修日程

令和6年8月1日(木)～令和7年1月30日(木)
火曜日・木曜日 開催 ※詳細は、中面の募集要項をご確認ください。

開催時間

午後6時～午後9時

会場

京都市産業技術研究所、西陣織会館 など

募集定員

総合課程：10名、講義課程：若干名

申込締切

令和6年7月10日(水)

＼お申込みはこちら／



〒600-8815 京都府京都市下京区中堂寺粟田町91
京都リサーチパーク9号館南棟

定休日 土曜・日曜日、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3)
開所時間 8:30～17:00(12:00～13:00を除く)
TEL 075-326-6100(代表)
WEB <https://tc-kyoto.or.jp/>

- JR 嵯峨野線「丹波口」駅より徒歩10分
- 市バス「市立病院前」「京都リサーチパーク前」より徒歩5分
「西大路五条」より徒歩10分
- 駐車場(有料)・駐輪場(無料)あり



WEB



SNS



研修について

本コースは西陣織業界の将来を担う優秀な技術者を養成することを目的とし、西陣織に関する基本的な知識と技術を学べる研修です。講義と実習を通して知識と技術を総合的に学べる「総合課程」と知識を中心に学べる「講義課程」があります（各課程の実施内容は裏面参照）。

多数の方々の御応募をお待ちしております。

◎ 研修の講師 大学教員、業界の専門技術者、京都市産業技術研究所職員等を予定

研修カリキュラム

	受講課程	科目	時間数	内容
講義	総合 講義	西陣織概論	3	西陣織概論
		西陣織基礎知識	3	西陣織の基礎知識（用語、装置などについて）
		繊維素材	9	蚕と絹、綿、麻、毛、化学繊維、金銀糸、箔
		染色概論	3	糸の精練、染色、加工など
	総合	織物組織	3	三原組織、変化組織、よこ二重組織
			3	もじり組織
	総合 講義	製織準備	3	撚糸
			6	力織機
			3	手織
		製織	3	ジャカード
			3	西陣織の機装置
			3	紋織物の意匠図と意匠法
	総合	手織の製織	3	手織を用いたの製織
	総合 講義	先端技術	3	織機、ジャカードなど装置の動向
		特別講義	9	帯の結び方、着物の歴史、西陣織と知的所有権
	総合	テキスタイルデザイン	3	テキスタイルデザイン
		織物分解設計	3	織物構造の調査法、設計書の作成
		故障鑑定	3	故障品の鑑定
実習	総合	製織準備及び力織機	24	製織準備と織機の運動
		織物の製織	24	織物の製織（予備日の時間を含む）
		繊維鑑別	3	繊維鑑別
		繊維製品試験	6	JIS試験による織物の物性値などの評価
見学	総合	見学①	3	見学先：株式会社川島織物セルコン ※午後2時～午後5時実施予定
		見学②	3	見学先：村田機械株式会社 ※午後2時～午後5時実施予定
		見学③	3	見学先：小谷染工株式会社、有限会社渡部整経 ※午後2時～午後5時実施予定
総合課程 合計			138	講義 72 時間、実習 66 時間（見学の時間を含む）
講義課程 合計			54	講義 54 時間

※カリキュラムについては、諸事情により変更又は中止する場合があります。

※時間数については概算であり、内容によって変わる場合があります。

募集要項

	総合課程	講義課程
研修日程	令和6年8月1日（木）～令和7年1月30日（木） 週2日（火・木曜日、午後6時～午後9時） ※予備日含む 研修会場により上記と異なる曜日や時間帯で実施する場合があります	令和6年8月1日（木）～令和6年12月5日（木） 上記期間のうち18日間（火・木曜日、午後6時～午後9時） ※修了認定はないため、指定する全ての講義を受講する必要はありません 研修会場により上記と異なる曜日や時間帯で実施する場合があります
会場	京都市産業技術研究所、西陣織会館など	
募集定員	10名	若干名
受講料等	55,000円 ※研修テキストを購入する場合は、別途3,960円が必要（任意）です ※納入済みの受講料は、原則として返還しません	23,000円 ※研修テキストを購入する場合は、別途2,110円が必要（任意）です ※納入済みの受講料は、原則として返還しません
受講資格	次のいずれかの要件を満たされている方 <ul style="list-style-type: none"> 本市染織関係の中小企業者又はその従業員で、染織技術に関する実務経験を有する方 和装品流通業者又は従事希望者（学生可） 西陣織業界の振興に寄与できる方 	
申込方法	（地独）京都市産業技術研究所 HP 申込フォームからお申込みください。 ※WEBからお申込みができない方は、お問い合わせください。（TEL：075-326-6100） お申込みはこちら → 	
選考	書類審査及び面接により選考 （面接日：令和6年7月12日（金）午後）	先着順
受講許可	合否については決定次第、受験者に郵送で通知します。	受講の可否は募集締切後に、郵送にて通知します。 ※1社で複数名の申し込みがある場合は、人数調整させていただきます場合があります。
納入期限	受講料の納入 令和6年8月1日（木）まで	
お問い合わせ	製品化・人材育成支援グループ 仮屋（電話番号 075-326-6100） 随時、見学・ご相談を承っております。お気軽にご連絡ください。	